



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」
 アジア会長主題 「未来を始めよう、いますぐに」
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう」
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」
 クラブ会長主題 「若い世代にワイズを広めよう」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2015年1月号

—＜今月の聖句＞—

求めなさい。そうすれば、与えられる。探しなさい。そうすれば、見つかる。門をたたきなさい。
 そうすれば、開かれる。だれでも、求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれる。
 マタイによる福音書7章7節

名古屋グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2015年1月例会他ご案内

◎第一例会（新年会）

と き：1月9日（金）
 ところ：和食処 魚々美
 名古屋市中区上前津（旧YMCA南）
 時 間：17：00～
 ドライバー：高田君
 会 費：食べて呑んだ分だけ

1月第一例会は久々の新年会です。久々に魚々美さんでの開催です。上前津のグランパス発祥の地で、今年起こるであろう出来事（課題）をどう乗り切るか等々、美味しい料理に舌鼓を打ちながら語り合いましょう。門をたたく者は開かれます。ゲストの多数ご参加歓迎します。

◎第二例会

と き：1月27日（火）
 ところ：南山YMCA
 時 間：19：00～

◎スキープログラム

と き：1月17日（土）～18日（日）
 ところ：爺ヶ岳スキー場
 宿 泊：マルハンロッジ
 〒398-0001 長野県大町市大字平 4817
 TEL 0261-22-8453
 時 間：17日夕食までに現地集合

◎Ys連絡会

と き：1月29日（木）
 ところ：名古屋YMCA
 時 間：19：00～

12月例会	例 会 出 席 状 況				B F ポイント		クラブファンド（12月）	
	在 席 者	14 名	第 1 例 会	9 名	当 月 ・ 切 手		ニコ BOX ノート	
	例会出席者	11 名	第 2 例 会	11 名	当 月 ・ 現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	79%	そ の 他	9 名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 ＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

2015 新年の抱負



新年のあいさつ&抱負

グランパスクラブ会長 松原 誠

みなさん明けましておめでとうございます。昨年度はみな様の協力のもと無事に各プログラムを終えることができました。多くのリーダーが参加してくれた卓話もありましたし、意気投合した京都東稜クラブとの合同例会もとても楽しめました。ただし現状として会員獲得の目標については具体的な行動がなされてはいません。

そこで今年度は各プログラム・東北支援などに各々のお友達を参加させて頂けると新しい展開が望めると思います。難しく考えるのではなく「親睦できますよ」「自己研鑽できますよ」「社会奉仕できますよ」・・・軽いノリで誘ってみましょう。よろしくお願いします。

今年もより一層皆さんの人生が豊かになりますことを祈念いたします。



今年の抱負

阿部一雄

「2015 年は再出発の年にします！」

昨年はいろいろな意味で当方にとって良い年ではありませんでした。今年は自らの力を信じ、前へ前へ向かって努力を重ねる年としたいと思います。今年は50歳を迎え、会社も創業110年の節目の年として、再出発の年として位置付けます。

働く時間や取り組む会合などを見直し、時間を有効に使い、まずは仕事に邁進し、ワイズ活動などのボランティア活動へもメリハリをつけて参加します。

自分の力を信じ、周りの方々に協力を得ながら努力を重ねます！

今年は楽しもう

荒川恭次

昨年は加齢？からの体調不良により入院！ついには生まれて初めて身体にメスを入れてしまいました。復旧には相当な時間を要しました。だから今年は当然ですが健康第一。しかし今年は重要な任務が待ち受けています。仕事が私を選んだからには喜んで引き受けますが、一人で処理できる案件ではありません。これは個人戦ではなく団体戦です。クラブのバックアップを受けながらキャビネットで連携して協力して乗り切ろうと思います。それも楽しみながら。それにしても体力の衰えを痛感します。技で補うしかないですね。

2015年の抱負は

『自分の世界を広げること』

遠藤恵美子

新年の抱負

下村明子

昨年は夏の初めに4年振りに38度を超える熱を出して寝込み、その後2度もぶり返して完全に治るまで3週間もかかってしまいました。

そして夏の終わりにはまた熱を出して寝込む始末で周りも呆れるほどでしたが、原因は運動不足による体力の低下だと思われます。

今年は昨年サボっていたスポーツクラブへきちんと通い、健康第一で過ごしたいと思います。

新年の抱負

信田伊知郎

今年は色々と忙しい年になりそうなので、堅忍不拔の態度で頑張りたいと思います。

2015 年を迎えました

高田士嗣

去年は地元の町内会長（今年3月まで）で60歳過ぎてからいろいろな事を勉強いたしました。今年はグランパスの会長の重責が回ってきます。今年もまた勉強、一生勉強ですので皆さまの助けをお借りして頑張りたいと思っております。

今期は今までのグランパス活動の肉付強化をしたいと思います。東日本大震災の商品販売も仕入れて販売だけでなくプラス付加価値を考える時期だと思います。卓話はドライバー同士で年間のストーリーを考え一年を通して完結できるテーマは出来ないでしょうか？

名古屋近郊のキャンプや野外活動で一般の参加を募りグランパスをアピールする（自分たちが楽しければ他の人もエンジョイします）と云うような夢を

正月早々見ました。夢の実現のため知恵と時間とエネルギーをください。会長を生かすも殺すもメンバー次第ですよ。

2015 年抱負 服部庄三
健康を考える年ごろになり、今年も元気にワイズ活動を続けられますように！

2015年の抱負 早川政人
今年は中部部会のホストを受けていますので 色々多忙な年になりそうです。中部部会を成功する様にクラブのメンバーの協力が必要です。1年間を通じて頑張ります。

2015年抱負 三井秀和
昨年中はいろいろとあり、クラブ活動への参加もままならメンバーにはご迷惑をおかけいたしましたが大方の処理は済み、今年は昨年できなかった事も加えて積極的に参加していきたいと思っています。また毎年書き入れています家族を大事にして仕事にワイズ活動に、さらにバンド活動を楽しみながらこれからの1年積極的に行きたいと思っています。

今年は脱ワイズ！？ 吉田一誠
昨年の11月、YMCA 東山荘で日本 YMCA 大会が開かれました。300人以上の参加者があり、その内の4割弱が30歳以下の若い人でその活気あふれる様子はYMCAの未来に期待を抱かせるものでした。同じ月に第一回名古屋 YMCA 大会が行われましたが、幼稚園児から学生、大人まで言わば三世代の人を網羅した今までには見られない活気があり、次に向かっての可能性に夢のふくらむ大会であったのは記憶に新しいところです。我がクラブの服部兄が実行委員長として役目を担いました。クラブの一員として誇りに思います。

ワイズメンズクラブはメンバー増強に力を尽くしていますが、一部の地方を除きなかなか思うようにならないのが現実です。我がグランパスもこの例外でないのが残念です。

誤解を恐れずに言えば、私達はワイズメンである前にYMCAの会員で、YMCAの言わばサポーターです。またワイズメンの目指すところはYMCA活動のサポートです。

YMCAの活動はワイズの活動に比べると活動の内容もそれに参加する人もはるか広範囲の広がりがあります。ワイズのメンバー増強がなかなかうまくいかない実情を見ると、今一度もっとYMCAの活動(今やっている活動のみならず、日本で、あるいは世界で)に目を向けるべきではないでしょうか？YMCA活動に関心を持つ人が増え、参加する人が増えるような活動を仕掛けて行くのもワイズとして出来ること

です。

チャリティーランも当時のグランパス担当主事の吉田正さんのお陰で東京で行われていた活動を導入しクラブとして取り組み、現在も続く素晴らしい活動になりました。其れのみならず、名古屋での成功を見て全国に広がりました。

今年は是非グランパスとして名古屋 YMCA の発展に貢献できる今までにないプログラムを開発したいものです。これが私の今年の願いです。

第一例会「クリスマス例会」



日 時：2014年12月6日（日）

場 所：バーデンバーデン（伏見）

参加者：阿部、荒川+メネ、遠藤、高田、坂野、
服部+メネ、早川+メネ、松原+メネ+コメ2
吉田+メネ、ゲスト：柴田さん

服部庄三

今年も残りわずか、恒例のクリスマス例会、メンバーの年齢も上がり小さなコメントの参加がなく、サンタさんの登場はありませんでしたが、式典の後昨年に引き続き松原会長のオンステージがメインイベント。山下達郎、エリッククラプトンから朝ドラで有名になったスコットランド民謡まで、本番に備え十分に準備した曲目を披露してくれました。お腹いっぱいドイツ料理にも満足した例会となりました。来年はマゴメットたちの参加を期待しましょう。





プレゼント交換が一番うれしいね



メネット面々も大いに吞みました

第二例会（忘年会）



第一テーブルでは・・・

日 時：2014年12月19日(金)

場 所：中国上海料理豫園金山店

出 席：阿部、荒川+メネ、遠藤、信田、高田+メネ、坂野、早川、服部、松原+メネ、三井、吉田+メネ、
ゲスト：柴田

信田伊知郎

当初忘年会の会場として予定していたイタリア料理のお店が残念ながら11月(合同例会の翌日)に火事になってしまい、予定を変更して個人的にも時々ランチ等で使用する上海料理店「豫園」金山店を会

場にしました。

現在の上海料理というと、上海周辺地域の伝統的な料理と西洋料理が合わさってできています。甘く濃厚な味わいが特徴なので、名古屋人に相性のよい料理といえます。金山駅から徒歩数分ということもあり、いくら酔っ払っても駅までの道を間違えることはありませんので、酔っぱらいの介護も安全で簡単です。年末の忙しい中ですが今回15人のメンバーが集まり、本格的な円卓2つを囲んでの宴会になりました。

今回はフカヒレつきの豪華な飲み放題コースです。一番最初に出てきた「みつば豆腐千切り和え」は個人的にお勧めで、三つ葉と豆腐の相性が非常に抜群です。次に「牛ハチノスの四川風和え」です。見た目は真っ赤で非常に辛そうな感じですが食べてみると食感はもちもちでそれほど辛くありません。イメージとしては一時期はやった「食べるラー油」ほどの辛さです。牛ハチノスとは牛の第二胃の俗称で、片面が六角形がならんだような状態でまさに蜂の巣状に見えることから名付けられました。そのほか続々と料理が運ばれ、牛肉のカキ油炒め、フカヒレの姿煮(メイン!)、エビイカ貝柱炒め、鶏肉とピーナッツ炒め、若鳥のから揚げ、焼き餃子、エビマヨ(揚げたての海老にマヨネーズソースが絡んでこれも絶品です)、上海小籠包、五目炒飯、ラーメン、メは杏仁豆腐。結構なボリュームがあり、みなさんには満足していただけたかと思います。

最後には柴田さんからのくじ引きサプライズプレゼントがありました。残念ながら私は外れてしまいましたが、当たった人はおめでとうございます。

余談にはなりますが、11月に京都との合同例会を行いました南知多町の漁港から、天気がよく空気の澄んだ冬に運がよければ年に数回だけ富士山が見られることがあります。

運南知多町に寄った際には確認してみてもいいかなのでしょうか。



第二テーブルでは・・・

クリスマスキャロル in タワーズ



日 時 : 2014年12月23日(祝火)
場 所 : 名古屋駅前タワーズガーデン
出 席 : 合唱団: 松原+メネ、服部メネ、早川メネ、荒川メネ
サポート隊: 荒川、早川、服部、坂野



グランパス合唱団

合唱団参加編 松原 誠
今年で12回目となるクリスマスキャロル、おそらく11回目の参加になると思います。1か月前から練習をして毎年12月23日に歌えることに喜びを感じます。毎年新しい賛美歌を練習するのに苦労しますが、何とかテナーパートを習得し当日自信を持って正しく歌えると達成感を味わえます。もちろん新しい賛美歌はクリスマスキャロルが終わったと同時に忘れてしまいます。残念ながら・・・今年も全6曲歌わせて頂きましたが、真冬の北風の吹く星空のもと清々さが全身を包みます。これも周りのワイズメンの支えが有ったの、感謝いたします。来年はあなたも是非歌手として参加しませんか？よろしく！

サポート隊参加編 早川政人
今年のクリスマスキャロル・タワーズの設営作業は12月23日午後4時に集合。まずは照明器具から搬入・設置の準備、その後キーボードとスピーカー等かなりの重量物運搬です。



グランパスサポート隊

指定の場所に電源ケーブルを配線し、機材組み立てには専門のスタッフがあたります。キーボードは配線が多いので安井さんが寒い中奥様とセッティングです。

毎度の事ですがお二人には感謝しています。我々その他大勢は、ワイズのノボリ・キャロルのアピール幕を組み立てて、会場の主な場所に立て開始を待ちます。今年は少し暖かいので助かります。



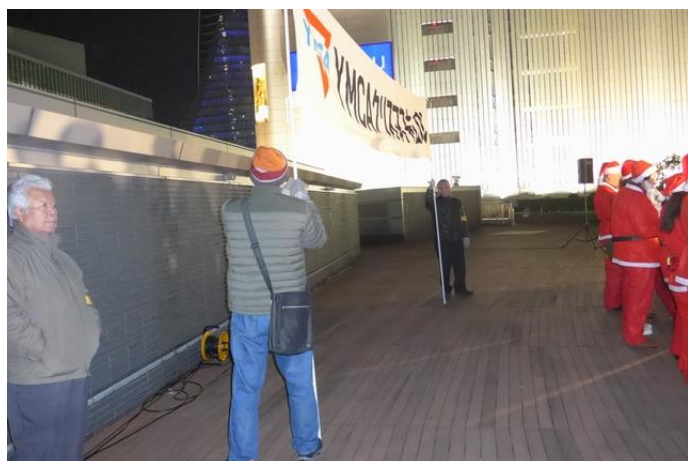
機材のセッティングは時間との勝負です。

第一回目のキャロルはPM6時から始まり、会場には大勢のギャラリーが来て頂き、皆さんと歌える歌手カードを配りました。若いカップルやオールドカップル・ファミリーの皆さんと一緒に歌いクリスマスらしい夜が過ぎました。次回はもっと大勢のギャラリーが集まって頂ければと思います。



※合唱が終わり機材を撤収した後は、坂口君にお願いしてあった、昨年のクリスマス例会会場「サザン

ビラ名駅店」でお疲れさん会の開催となりました。
冷え切った身体を回復させるには十分でした。



みなさんの視界に入らない裏方の世界



暖かいサザンビラにてリラックス

YMCAだより

名古屋YMCA 遠藤恵美子

12月1日から今年度のフィリピンワークキャンプの下見と打ち合わせを兼ねてフィリピンのイロイロ市、イロイロYMCAが支援している被災したタンバリザ地域へ行ってきました。また、マニラYMCAやフィリピンの同盟にも行くことができました。

イロイロYMCAでも、フィリピンYMCA同盟でも話題に出たのが、貧困の連鎖、教育の大切さについてでした。ごみを拾ってお金に買えて生活をしている環境にいたり、お金がなくて教育を受けることが難しい人は、大人になってもそこから抜け出せない環境にあることを改めて知りました。マニラYMCAでは、奨学金の制度がありその奨学生がYMCAで働いて家族を養っているという話もありました。マニラ市内では夜に、子どもたちが出店の周りで遊んでいたりと、車がたくさん走って排気ガスがたくさんある環境で寝ている大人や子どもがいました。実際にその環境を見て、感じてみると、自分が身近な問題として捉えていなかったことを感じました。また、ホセ・リサールの記念館に行ったときも、リサールのことも、

戦時中にその場で日本軍がフィリピンの人に行ったことを全く私は知りませんでした。はじめてのフィリピンで、見るもの、聞くこと、感じるが多くてうまく言葉にできていませんが、フィリピンの現状や社会問題、歴史などを学び、英語も勉強して、2月のワークキャンプを迎えたいと思います。

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

松原 好香（17日）

阿部ゆか子（30日）

congratulation!

2. 例会等出席状況

No.	氏 名	12 / 6 第一例会	12 / 19 第二例会	12 / 23 Cキャロル	12 / 11 部会打合せ
1	阿部 一雄	○	○		
2	荒川 恭次	○	○	○	○
3	坂口 功祐	○			
4	佐藤 壽晃				
5	信田伊知郎		○		
6	下村 明子				
7	高田 士嗣	○	○		
8	服部 庄三	○	○	○	○
9	早川 政人	○	○	○	○
10	坂野 清治	○	○	○	
11	松原 誠	○	○	○	
12	三井 秀和		○		○
13	吉田 一誠	○	○		
14	遠藤恵美子	○	○		
	計	9	11	5	4

